

県立高校の前期試験制度、なんとかならないものでしょうか。一番真剣に勉強すべき時に勉強をさせない入試制度、そりゃ入りたい高校に2度挑戦できる機会があるというのはいいのですが、面接と作文で合格不合格を決めるというのはいかがなものかと思えます。今回明正から15名が前期試験を受けて9名が合格しました。不合格者はショックでありましようが、後期試験が本来あるべき入試であります。中学校で習った範囲をしっかりと習得してから高校へ進学すべきです。その機会が与えられたと考え、しっかりと勉強してください。不安を力にする時であります。

また、高校3年生は、センター試験を終え、前期試験に頑張っているところですが、私立大学や、国立大学(センター利用)の合格者が出てきているところです。

今回、センター試験で、明正生の英語の平均点が152点(全国平均125点)で、最高点が194点と良い結果でしたが、やはり足を引っ張っているのが国語であります。明正の平均点が123点(全国平均103点)で最高点が171点でした。とにかく国語で8割、160点超えを目指してほしいのです。評論文50点、小説50点、古典50点、漢文50点、計200点ですが、国語の中でも最も苦手としている分野を、是非ブロードバンド予備校を受講して克服してください。前年、東大理Iに合格した打田圭吾さんと中央大学法学部に合格した坂美咲さんが、ブロードバンド予備校のパンフレットに載りました。その彼らの後輩へのアドバイスを同封いたしますので、読んで参考にしてみてください。



県立前期選抜合格者 おめでとう！

亀山高校(普通科)

松尾 陽葉

岩本 彩乃

森 光輝弥

亀山高校

(総合生活科)

草川 実優

四日市四郷高校

(スポーツ科学科)

平野 実来

稲生高校(情報科)

豊田 ひかる

津工業高校

(機械科)

岩間 悠佑

朝明高校(普通科)

澤潟 つぐみ

あけぼの学園

杉森 梨華

連絡事項

3月4月の休塾日

明正の春休み(完全閉塾)3月29・30・31日・4月1日の四日間

※塾、学志館共に入れません。自習道具は持ち帰っておくこと

尚、3月20日(月)春分の日 休塾とします。